

発行所：公益社団法人 日本鉄道広告協会
〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南1丁目5番5号 JR恵比寿ビル10階
TEL：03-5791-1808 FAX：03-3443-1616 メールアドレス：information@j-jafra.jp
URL：http://j-jafra.jp/

巻頭レポート

西鉄におけるデジタルサイネージの開発について

アジアの玄関口を標榜する福岡市。人口の増加数、人口に占める10代20代の占める割合はともに政令市1位という元気な街です。その福岡市の中心部が、九州一の繁華街といわれる天神です。その天神地区では、現在「天神ビッグバン」と呼ばれるプロジェクトが始まっています。「天神ビッグバン」とは、2024年までに高付加価値のビルへの建て替えや地上・地下の交通環境の充実、公共空間の魅力向上などを目的とした官民一体となった巨大プロジェクトで、数年後には大きく姿を変え、さらに魅力的な街「天神」が出現するはずです。

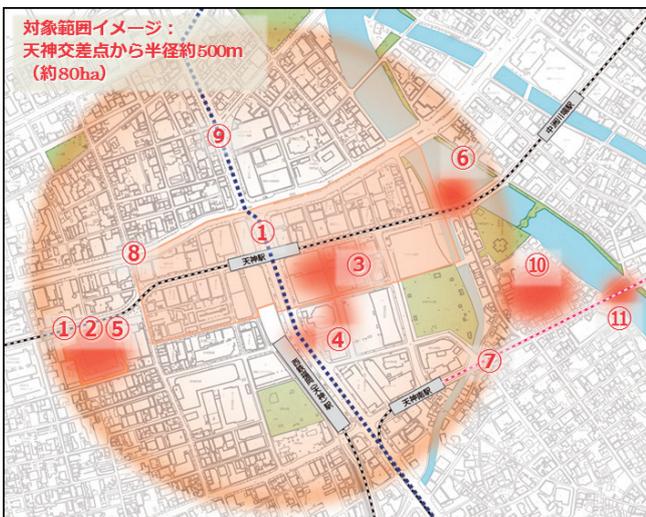
西日本鉄道においては、その天神の真ん中に位置する西鉄天神大牟田線のターミナル駅「福岡（天神）駅」を中心として、様々なデジタルサイネージの開発を進めているところであります。今回は、西鉄におけるデジタルサイネージのこれまでの導入事例と今後の展望についてご紹介してみたいと思います。

まず、2007年に西鉄最初のデ

ジタルサイネージとして「インフォメーションビジョン」を導入。これは、福岡（天神）駅外コンコースに自立式42インチ縦型LCDビジョン2面で、販売方法は最大4分の1のロー販売、クールは1ヶ月というものでした。まだ福岡においてデジタルサイネージが浸透していなかったことや、面数が少ないこともあり、高稼働とはいきませんでした。駅のリニューアルに合わせ撤去されるまで11年間稼働しました。

続いて、2011年に内コンコー

天神ビッグバンの主なプロジェクト



- ① 航空法高さ制限 エリア単位での特例承認 (天神明治通り地区 約17ha、旧大名小学校跡地 約1.3ha)
- ② 官民共働型スタートアップ支援施設「Fukuoka Growth Next」、スタートアップカフェ
- ③ 天神1丁目南ブロック (地区整備計画策定、地下通路整備)
- ④ 天神地下街仮設車路の有効活用 (天神ふれあい通り駐輪場・地下通路)
- ⑤ 旧大名小学校跡地まちづくり
- ⑥ 水上公園
- ⑦ 地下鉄七隈線延伸事業
- ⑧ 交通混雑の低減に向けた駐車場の隔地化・集約化
- ⑨ 都心循環BRTの形成
- ⑩ 天神ビッグバンの奥座敷 (西中洲) の魅力づくりに向けた道路整備と景観誘導
- ⑪ 春吉橋賑わい空間の創出

建替えによる効果の試算

延床面積：約 1.7 倍 建設投資効果：2,900 億円
雇用者数：約 2.4 倍 経済波及効果：約 8,500 億円 / 年

出典：福岡市

株式会社西鉄エージェンシー
メディア局メディア企画開発部課長
桂 慶太



デジタルアドビュー



ス車止めの1ヶ所に120インチマルチ横型の「デジタルアドビュー」を設置しました。これは、駅のデジタルサイネージとしてはあまり例がない超指向性スピーカーによる音声出力があり、さらに1社ジャック1クール7日間での販売としたことで長尺素材にも対応でき、映画やエンターテインメントなどのお客様に好評をいただいています。2019年春には、もう一つの車止めに同様のマルチビジョンを設置して2面での運用となっており、非常に高い稼働となっています。

2014年は、立て続けにデジタルサイネージが導入された年でした。それまでアナログであった行先表示器のデジタル化に伴い、「デジタルツインウォール」、「デジタルツインボード」を設定。改札上行先表示器の両サイドに120インチマルチビジョンと、内コンコース行先表示器の両サイドに同じく120インチマルチビジョンが設置されました。この二つは短期販売を行わず、年間での販売のみとしており、空き枠が出た時には複数社の申し込みをいただく人気媒体となっています。また、駅1階の通路にある柱6本に70インチ縦型6面を埋め込んだ柱巻型デジタルサイネージ「デジタルアドピラー」もこの年に設置しまし

コンコースビジョン



た。
2016年には、福岡(天神)駅に次ぐ乗降客数の薬院駅に設置されていた60インチLCDビジョンの媒体化を実施し、複数駅でのデジタルサイネージ展開に着手しています。
ここまでは、全国で標準仕様になっている柱などで連続した縦型デジタルサイネージは少なかったのですが、2017年待望の連続した縦型デジタルサイネージである「コンコースビジョン」が、福岡(天神)駅外コ

ンコースに登場しました。外コンコースのリニューアルに先駆け、それまで柱巻の電照看板が設置されていた場所を70インチ16面の柱巻デジタルサイネージにリプレイス。長らく電照看板にお付き合っていたお客様への配慮もあり、長期枠（年間）と短期枠（1週間）の併用というやや変則的なロール設定で販売し、好評をいただいております。

2018年秋、福岡（天神）駅外コンコースのリニューアルが完成。そのタイミングで外コンコースに設置されていた大型電照看板のデジタルサイネージ化を実施しました。壁面10ヶ所に、60インチビジョンを横に7枚連ねた大型デジタルサイネージ「デジタルロングボード5」です。縦1335×横5290mmという大きなスペースが東西に5面ずつ設置され、それぞれが同期して放映されます。こちらは、基本的に年間の長期枠で販売していますが、クール数限定で1クール1週間の短期販売も行っており、車メーカーや学校など幅広いお客様にご活用いただいております。2019年春には、太宰府天満宮に隣接し、インバウンドを含めた観光客の利用の多い太宰府駅に、110インチマルチビジョン「デジタルアドビュー太宰府」を設置しました。

また車両広告の面でも、2018

年に前年から導入を開始した新型車両9000形において車内デジタルサイネージの運用を開始しました。まだ導入車両数は25両と少なく、搭載率は10%弱ではありますが、福岡における本格的電車内デジタルサイネージとして認知も広がり、徐々に稼働率も上がってきています。鉄道部門ではありませんが、西鉄ではバス車内のデジタルサイネージも2014年から展開しています。

今後も西鉄におけるデジタルサイネージの導入をさらに進めていく予定です。また、既存の媒体においてもDDOOHに対応したもののへの拡張や、ビーコンを利用した実証実験等も行っていく予定です。

現在、コロナ禍の社会で、新たな設備投資が難しい状況下にあります。西鉄沿線の活性化に寄与できるように取り組んでまいります。



以前設置していた電照看板



デジタルロングボード5

委員会からのお知らせ

総務・財務委員会

2019年度
年次報告書を発行



総務・財務委員会（稲川一委員長）では、JAFRAの2019年度1年間の活動成果を記録としてまとめた年次報告書を、定期総会に併せて発行しました。

JAFRAの活動報告、広告業界の動向、第13回地球温暖化防止キャンペーン、交通広告共通指標プロジェクトからのプレスリリースなどを掲載しています。

2020年6月29日発行
A4サイズ 96ページ

広場

「まちを愛すること」

理事 松下 琢磨 (九州旅客鉄道株)

六本松。

福岡市の中心である天神から2km、九州の玄関口である博多駅から4kmに位置する、都心のまちである。

かつてここには、九州大学六本松キャンパスがあった。

キャンパスは移転し、7年前その跡地の入札があった。当社も参加し、落札。まちづくりに取り組ませていただくこととなった。そして2017年9月、まちびらきを迎えた。

六本松はJR九州の駅からは離れており、JR沿線ではない。沿線の外に出て、マチナカで行う大型のまちづくりは、当社にとって初めての挑戦だった。

当社のまちづくりの基本は「住みたい、働きたい、訪れたいまちづくり」。

約2万㎡の敷地を東街区、西街区に分け、分譲マンション、住宅型有料老人ホームをつくり、子供たちが多く訪れる福岡市科学館や九州大学法科大学院といった学びの施設と、蔦屋書店やスーパーマーケット、クリニックモール等が入る商業施設「六本松421」などを組み合わせた。また、まち



昼の六本松

の奥側には裁判所、検察庁、弁護士会館といった司法関係の施設が移転、今では多くの方が勤めている。

旧九州大学キャンパスで使われていたクラシックな赤レンガ調のデザインと、緑の樹木などによる憩いの演出により、まち全体に統一感を醸し出している。

早いもので、開業から3年が経った。まちを訪れる方は毎年増えている。

まちづくりに取り組むには、そのまちを理解し、まちのみなさまとまちづくりへの思いを共有しなければならぬ。そのためにも、まちを愛することが最も大切だと思う。

この地区は、もともとJRの鉄道沿線ではないことから、あまり当社に馴染みのない方も多い。

そうした中でも、このまちの方々には、当社のまちづくりに期待をしていただき、温かく迎え入れていただいた。

そうしたみなさまの期待に応えるべく、当社もまちづくり協議会、自治協議会、商店連合会といった地域のみなさまや、福岡

市をはじめとした行政のみなさまと腹を割って議論をし、

時に酒を酌み交わし、双方の理解を深めていった。プロジェクトメ

ンバーは何度足を運んだかわからない。

開業を目前に控えたある金曜日のこと。私はプロジェクトリーダーをはじめ数人と、六本松にあるメンバーがよく行くという店で団結式(失礼、懇親会)を行った。その店は初めてだった私は、料理の美味しさに感動し、翌日の土曜日にも、今度は家族でその店に出かけてしまった。

食事を終えて店を出ようとした時、後ろを振り向くと見覚えのある顔が目に入った。昨日の夜も一緒だったプロジェクトリーダーが家族で食事に来ていた。

偶然に驚きながら、「この店、ほんと美味しいですよ」と、照れながらも満面の笑みで語る。当社の中で六本松というまちを一番愛しているのは、このリーダーに違いない。

まちづくりに大切なのは、まちを愛することだと改めて思った。



夜の六本松

次回もお楽しみに。

2020年度 定期総会を開催

6月29日(月) 14時00分、ホテルメトロポリタン(池袋)において、新型コロナウイルス感染症に十分配慮をした上、2020年度定期総会を開催し、2019年度事業報告及び決算、理事・監事の選任を審議した。

審議内容は以下のとおり。

第1号議案

2019年度事業報告については、加藤専務理事の説明から説明があり、挙手による採決の結果、出席会員及び代理人17名の賛成と定款第27条に基づく委任状173名を含む過半数の賛成により、本議案は説明通り議決された。

第2号議案

2019年度決算については、加藤専務理事の説明と、山本一広監事代表の監査報告の後、挙手による採決の結果、出席会員及び代理人18名の賛成と定款第27条に基づく委任状173名を含む過半数の賛成により、本議案は説明通り議決された。

第3号議案

理事・監事の選任
当協会の理事の任期は定款第16条

の規定により就任後2年目の定期総会終結時、監事の任期は就任後4年目の定期総会終結時までとなっている。現在の理事・監事は本規定に基づき今回の2020年度定期総会終結時をもって全員任期満了となる。また理事・監事の選任については定款第14条で「総会において正会員の

役員等の中から決議によって選任する」とあるので、これについて提案があれば伺いたいと議場に諮ったところ、会場から「議長一任」と発言があったため、議長の指示により第1回理事会において取りまとめられた役員選任案を会場に配布した。挙手による採決の結果、委任状による

新井会長挨拶

新型コロナウイルス感染症の大変な状況の中お集まりいただきありがとうございます。明日で6月が終わるということ、社によつては第1四半期の締めの時でもあり、1年の流れの速さを感じています。

緊急事態宣言は解除されましたが、依然としてコロナ禍で厳しい状況が続いております。経済を立て直していかなくてはと思います。東京や北海道ではクラスターが発生していますので、経済の立

て直しにも時間をかけることになるかと考えています。

その中で、我々JAFRAもこれから厳しい状況を迎えるかと思いますが、皆さまと一緒を知恵出しをしながら、挑んでいきたいと思えます。またこういう時こそ広告業界そのものが、これからの時代をどう作っていくのか考えていかななくてはならない時期だと思います。力を出してやってみますので、これまでに以上に皆さまのサポートをいただき

ものを含め、定款第27条に基づく過半数の賛成により、本案は提案通り議決された。

なお、常任理事及び専務理事の役職については、定款第14条2項に基づき総会終了後、書面にて臨時理事会を開き選定したものである。

(役員一覧は9ページに)

常勤役員に対する退職慰労金支給

当協会の常勤役員加藤潔氏の退任にともなう、退職慰労金を、退職手当支給規定第1条2の規定により支給する。

挙手による採決の結果、出席会員及び代理人18名の賛成と、定款第27条に基づく委任状173名を含む過

ながら取り組んでいきたいと思っております。

本日はお忙しい中、定期総会にお集まりいただいたことに心から感謝申し上げます。冒頭のあいさつに代えさせていただきます。



挨拶する新井良亮会長

半数の賛成により、本議案は提案通り議決され、被選任者はその就任を承諾した。

また、会長、副会長、専務理事及び常任理の役職については、定款第14条2項に基づき定期総会終了後書面にて理事会を開き選定すると新井議長から説明があった。

報告事項

2020年度事業計画

新型コロナウイルスの影響で、景気の不透明感が強まる中で迎える2020年度ですが、我国においては、オリンピック・パラリンピック東京大会が2021年度に変更・開催。さらに、2025年大阪万博の開催準備が本格的にスタートすることにもなるでしょう。広告業界全体としても、交通広告業界としても、苦しい中でこれらのチャンスを活かしていかなければなりません。

広告業界では、昨年もインターネット広告が大きく伸長し、マスコミ四媒体が減少する中、交通広告は、ほぼ前年並みという状況で踏みとどまっています。経営環境がより厳しくなる中、クライアントからはよりシビアな目で、広告宣伝費の支出に対して効果が高く、効率の良い展開を求められます。

前述のような今年度の様々な動き

を好機として捉え、話題を提起しやすいという鉄道広告の特性を最大限に発揮し、存在感を高める必要があります。新型車両導入に伴う車内ビジョンの増設、駅デジタルサイネージの拡大と高度化を始め、その他媒体の魅力度向上など、これまで以上の創意工夫につとめていかなければなりません。

当協会としては、鉄道広告の持つ公益性に一層の配慮をするとともに、ICTの急速な発展に対応し、鉄道広告の付加価値をより高めるなど、社会的ステータスの向上を目指し、会員各社のご理解とご協力を得て、取り組んでまいります。

具体的な事業計画については次ページ以降のとおりですが、主な公益事業として、環境や美観風致という観点から第14回地球温暖化防止キャンペーン、倫理という観点から鉄道利用マナーUPキャンペーンを実施します。また、その他事業として、鉄道広告の技術開発の観点から、交通広告に応用可能な先端ICT技術情報の収集と共有化、人材育成の観点から、「交通広告ビジネス概論2020」の発行、アカウンタビリティ向上の観点から、交通広告共通指標推定システムの充実、調査研究の観点から、e-販促データシステムの改良と普及を、それぞれ主要課題として取り組むこととします。

1. 各委員会の主な活動目標

総務・財務委員会

- ・新規会員の入会促進
- ・支部活動活性化支援
- ・年次報告書の作成
- ・他広告団体との交流

総務・財務委員会

稲川一委員長代理

加藤専務理事

議案書のとおり、新規会員への入会促進、支部活動活性化支援、年次報告書の作成、他の広告団体との交流、以上を活動目標として今年度も活動いたします。

倫理委員会

- ・倫理綱領、掲出基準に基づく広告審査実態の継続的把握
- ・鉄道広告倫理綱領及び掲出基準の適用に関する教育研修の実施
- ・鉄道利用マナーUPキャンペーン実施
- ・広告倫理に関する事例研究の実施
- ・日本広告審査機構、日本雑誌協会等との意見交換

倫理委員会

神田橋治委員長

活動を記載の5項目に関して実施してまいります。特に、各支部と連携し、鉄道広告、倫理綱領及び掲出基準の適応に関する教育研修の実施、公益事業の柱として、鉄道利用マナーアップキャンペーンの実施、また広告各団体と連携し、特に日本広告審査機構、日本雑誌協会等と意見交換をして掲出基準に関する勉強を行ってまいります。

美観風致委員会

- ・環境委員会との共同による第14回地球温暖化防止キャンペーンの実施
- ・美観事例の収集と紹介
- ・美観風致に関する教育研修

美観風致委員会

滝久雄委員長

今年も8月1日より美観風致委員会と共同で第14回地球温暖化防止キャンペーンの実施を行います。キャンペーンの詳細は、報告事項の中で報告いたします。他項目は議案書のとおりです。

環境委員会

- ・環境保全への取り組み状況の実態把握
- ・「JAFRA環境方針」配布後の状況把握
- ・美観風致委員会との共同による第14回地球温暖化防止キャンペーンの実施

環境委員会

富田栄次委員長代理
加藤専務理事

議案書のとおり活動いたします。

安全委員会

- ・安全管理に関する調査研究の推進
- ・安全作業に関する教育研修の実施

安全委員会

島田亮委員長代理
加藤専務理事

議案書のとおり活動いたします。

標準化委員会

- ・2020年度版「全国鉄道広告料金表」の協会ホームページへの収録、公開

標準化委員会

大塚尚司委員長

協会ホームページで改定作業を行った全国交通広告料金表を公開しております。デジタル化が進んでおりますので、見やすさ、使いやすさについて皆様からご意見、ご希望をいただき、また次回の改定に生かせればと思います。

人材育成委員会

- ・「交通広告ビジネス概論 2020」の発行
- ・鉄道広告実務研修の実施
- ・セミナー、シンポジウムの開催

人材育成委員会

人材育成委員長
肥後謙一委員長

交通広告ビジネス概論ですが、現行の内容を更新した2020年度版を発行する予定です。各支部において、鉄道広告実務研修、各種セミナーを行う予定ですが、コロナの関連で既に中止になっておりますので受講者のみ聞いておりますので受講者のみなさんの安全を第一に考えて慎重に適宜実施していきたいと思っております。

技術開発委員会

- ・AIやセンサー技術の進展をふまえた、交通広告の価値向上に寄与するコンテンツやフレキシブルな販売方法に関する情報収集と、効果的な取り組みの紹介
- ・スマートフォンと交通広告の効果的な連携事例の収集と水平展開
- ・OOHに関する評価指標の整備という近年の国内外の取り組みを踏まえた、交通広告の価値向上につながる連携のあり方の検討

技術開発委員会

山本章義委員長

議案書のとおり3点に取り組んでまいります。

調査研究委員会

- ・効率的なメディアプランニングに関する研究の促進
- ・e-販促データシステムの改良と普及
- ・媒体活用事例の調査と紹介

調査研究委員会

栗原圭一委員長

議案書の3点を進めてまいります。e-販促データシステムの減価償却も終了しましたので、

次の展開を考えます。

業務近代化委員会

- ・業務近代化に関する課題の提言
- ・デジタルサイネージ導入による近代化目標の検討

業務近代化委員会

宮澤由毅委員長代理
加藤専務理事

議案書のとおり、進めてまいります。

PR委員会

- ・「JAFRA NEWS」の編集・発行の継続と、掲載内容の充実
- ・ホームページを活用した、情報発信の強化
- ・鉄道広告枠を活用した、各種啓蒙キャンペーンの実施に伴う特設サイトの開設

PR委員会

関係する外部機関との連携強化

PR委員会

阿久津光志委員長代理
加藤専務理事

議案書のとおり、進めてまいります。

アカウンタビリティ向上委員会

- ・標準化委員会、調査研究委員会、業務近代化委員会と連携してアカウンタビリティ拡充・データ整備
- ・関東交通広告協議会、日本広告業協会と連携して調査実施、データ整備
- ・交通広告共通指標策定システム稼働と運用及びシステム利用会員の拡大

アカウンタビリティ向上委員会 大塚尚司委員長

交通広告共通指標の策定調査で、11 社会にはご協力いただきありがとうございます。調査に関しましては、ビデオサーチに依頼しております。車両メディアに関しましては9900サンプル集まり、直近5か年のデータを使用、駅メディアの調査は、まだ1100サンプルですが、データとして傾向値が出てきています。引き続き調査を続けてまいりますので、よろしくお願います。

2. 各支部の主な活動目標

北海道支部

- ・支部総会・懇親会の開催…6月下旬
- ・媒体講演会の開催…8月
- ・媒体視察研修会の開催…10月
- ・交通広告勉強会の開催…12月
- ・新年懇親会の開催…2021年1月
- ・媒体連絡会の開催…不定期
- ・新規会員の入会促進（以降各支部共通）
- ・第14回地球温暖化防止キャンペーンの実施（以降各支部共通）
- ・鉄道利用マナーUPキャンペーンの実施（以降各支部共通）

北海道支部

森下昌支部長代理
加藤専務理事

北海道支部の活動は、議案書に記載のとおり進めてまいります。

東北支部

- ・支部総会・懇親会の開催…12月中旬
- ・支部セミナー等の開催…12月中旬

東北支部

百々潤司支部長代理
加藤専務理事

東北支部の活動は、議案書に

記載のとおり進めてまいります。

首都圏支部

- ・鉄道広告実務研修の実施…9月下旬から10月上旬
- ・セミナーの開催…7月、11月、2021年3月の3回
- ・支部総会・懇親会の開催…7月ホ
- ・テルメトロポリタン池袋
- ・地域間交流の促進

首都圏支部

原口宰支部長

今年度も、鉄道広告実務研修の実施を計画しています。また、セミナーを3回予定しております。支部総会・懇親会は新型コロナウイルス感染症の様子を見ながら進めてまいります。引き続き、地域間交流の促進も進めてまいります。

中部支部

- ・支部総会・懇親会の開催
- ・支部セミナーの開催
- ・学生インターン・調査研究事業の実施
- ・支部幹事会の開催

中部支部

阿久津光志支部長代理
加藤専務理事

中部支部の活動は、議案書に記載のとおり進めてまいります。

近畿・中国・北陸支部

- ・支部幹事会の開催…7月、2021年3月
- ・支部総会・懇親会の開催…7月
- ・支部セミナーの開催…7月
- ・交通広告実務研修会…9月
- ・関西交通媒体社広告会、諸団体との連携

近畿・中国・北陸支部
山本章義支部長

7月に開催する支部総会はコロナに十分配慮をし、懇親会と併せて開催します。9月に交通広告実務研修会を開催する予定です。業界諸団体ともよく連携しながら活動を進めてまいります。

四国支部

- ・支部総会・懇親会の開催…6月
- ・視察研修会の開催…10月
- ・支部会員交流会の開催…2021

年2月
・地域間交流の促進

四国支部

山西弘泰支部長代理
加藤専務理事

四国支部の活動は、議案書に
記載のとおり進めてまいります。

九州支部

・支部総会・懇親会の開催…8月
・支部セミナーの開催…8月
・支部運営会議の開催…7月、20
21年3月

・西鉄交通広告会、福岡市地下鉄交
通広告会、九州鉄道広告会との連携
・JAFRA NEWSへの掲載及び
本部各委員会との連携強化

九州支部

小濱和彦支部長代理

加藤専務理事

九州支部の活動は、議案書に
記載のとおり進めてまいります。

この他、2020年度予算、支部長・
副委員長の委嘱(10ページ参照)、第
14回地球温暖化防止キャンペーン展
開計画についての説明があり、以上

をもって15時00分、2020年度定
期総会は滞りなく終了した。

なお、総会に先立ち書面にて決議
した第1回理事会及び、6月29日定
期総会終了後に書面にて決議した臨
時理事会において、次の項目が承認

役員一覧

会長 (1名)

新井 良亮 公益社団法人 日本
鉄道広告協会

会長代行副会長 (1名)

原口 宰 (株)ジェイアール東
日本企画

副会長 (4名)

滝 久雄 (株)NKB
肥後 謙一 (株)メトロアドエー
ジェンシー

常任理事 (10名)

*杉本 公男 協立広告(株)
*野中 雅志 (株)JR西日本コミ
ユニケーションズ

*厚地 純夫 (株)ジェイアール東
海エージェンシー

稲川 一 (株)文宣

大塚 尚司 (株)オリコム

神田橋 治 (株)TOMOE

木村 喜朗 (株)東急エージェン
シー
栗原 圭一 (株)ムサシノ広告社

された。

○九州支部 支部長 山下 信二
○九州支部 副支部長 小野 哲也
5月26日付

○中部支部 支部長 阿久津 光志

○近畿・中国・北陸支部 支部長
山本 章義

○PR委員会 委員長 阿久津 光志
○技術開発委員会 委員長
山本 章義
6月29日付
以上

理事 (23名)

高成田 潔 小田急エージェンシー

富田 栄次 (株)大阪オリコミ

宮澤 由毅 (株)電通

渡辺 文雄 (株)日交西部本社

石川 正裕 (株)電通名鉄コミュニ
ケーションズ

糸洲 美和 東急(株)

大津 英敏 多摩美術大学

表 輝幸 東日本旅客鉄道(株)

亀卦川 悟 (株)京急アドエンター
プライズ

北郷 悟 東京藝術大学

*許斐 元文 JR九州エージェン
シー(株)

*小林 智彦 近畿日本鉄道(株)

坂本 隆 (社)日本雑誌協会

*島田 亮 JR東日本メデ
イ(株)

委員会

総務・財務委員会

委員長 稲川 一 (株)文宣
副委員長 中村 晃 (株)日交
副委員長 鈴木 浩之
企画 (株)ジェイアール東日本

倫理委員会

委員長 神田橋 治
(株)T O M O E
副委員長 中馬 輝彦
キング鉄道広告(株)

美観風致委員会

委員長 滝 久雄 (株)N K B
副委員長 渡辺 文雄
(株)日交西部本社
副委員長 田中 里沙
(株)宣伝会議

安全委員会

委員長 島田 亮
J R 東日本メディア(株)
副委員長 城戸 正幸
(株)アド近鉄

環境委員会

委員長 富田 栄次
(株)大阪オリコミ
副委員長 田中 幸夫
(株)大阪オリコミ

標準化委員会

委員長 大塚 尚司
(株)オリコム

人材育成委員会

副委員長 成田 和雄
協立広告(株)
委員長 肥後 謙一
(株)メトロアドエージェンシー
副委員長 後藤 哲夫 (株)電通名鉄
コミュニケーションズ
副委員長 古川 義夫
(株)ジェイアール東日本
企画

技術開発委員会

委員長 *野中 雅志
(株)J R 西日本コミュニケーションズ
副委員長 望月 敏弘 (株)春光社
副委員長 山本 孝
(株)ジェイアール東日本
企画
副委員長 菊井 健一
(株)東急エージェンシー
副委員長 木村 和昭
(株)J R 西日本コミュニケーションズ

調査研究委員会

委員長 栗原 圭一
(株)ムサシノ広告社
副委員長 後藤 真哉
(株)小田急エージェンシー
副委員長 宮澤 由毅 (株)電通
業務近代化委員会
委員長 宮澤 由毅 (株)電通

PR委員会

副委員長 山西 弘泰
(株)ジェイアール四国企画
委員長 *厚地 純夫
(株)ジェイアール東海エージェンシー
副委員長 田中 里沙
(株)宣伝会議
アカウンタビリティ向上委員会
委員長 大塚 尚司
(株)オリコム
副委員長 宮澤 由毅 (株)電通
副委員長 水野 勝太
(株)博報堂D Yアウトドア
副委員長 栗原 圭一
(株)ムサシノ広告社

支部

北海道支部

支部長 森下 昌
(株)J R 北海道ソリューションズ
副支部長 竹谷 英一
(株)交通新聞社北海道支社

東北支部

支部長 百々 潤司
(株)ジェイアール東日本企画仙台支店
副支部長 土屋 利典
(株)近宣仙台支社

首都圏支部

支部長 原口 宰
(株)ジェイアール東日本
企画
副支部長 滝 久雄 (株)N K B
中部支部
支部長 *厚地 純夫
(株)ジェイアール東海エージェンシー
副支部長 石川 正裕
(株)電通名鉄コミュニケーションズ

近畿・北陸・中国支部

支部長 *野中 雅志
(株)J R 西日本コミュニケーションズ
副支部長 富田 栄次
(株)大阪オリコミ

四国支部

支部長 山西 弘泰
(株)ジェイアール四国企画
副支部長 西村 政夫
(株)アドビジョン

九州支部

支部長 *許斐 元文
J R 九州エージェンシー(株)
副支部長 渡辺 文雄
(株)日交西部本社
副支部長 *庄山 和利
(株)西鉄エージェンシー

(*)は新任) 2020年6月29日

第14回「地球温暖化防止全国鉄道広告キャンペーン」を開催！

エキからエコ。

美しい自然の色と野生動物のアートから。
明日の地球環境を考える夏。

今年の夏休みも
エキからエコ。を考えましょう

公益社団法人日本鉄道広告協会（会長・新井良亮、東京都渋谷区）は、今年で14回目となる「地球温暖化防止全国鉄道広告キャンペーン」を実施いたします。
毎年、夏の鉄道広告を鮮やかに彩るこのキャンペーンは、ご協力をい



テーマポスター

ただいた全国のJR、私鉄、地下鉄36社局の駅及び車両内のポスター枠を利用し、ポスターとデジタルサイネージで展開するものです。
テーマカラー「茜色で太陽を」「深緑色で森を」「群青色で海を」「黄土色で大地を」の4色で構成されたポスターのメッセージは、このキャンペーンにご賛同をくださる現代を代表する著名芸術家及びクリエイターの

方々より、今年もボランティアで提供いただいています。

新型コロナウイルス感染症防止のため、昨年までとは異なる夏を過ごしています。でも、今年も例年と同様に8月の鉄道の駅と車両の中を野生の動物をモチーフとしたデジタルが彩ります。鉄道利用者の方に、目にとまってエコのこと、鉄道で行きたいどこかのことなどを考えていただければ、きつかけになればと考えています。

デジタルにこめたメッセージの詳細などは、JAFRAホームページの特設サイトをご覧ください。「エキからエコ」、「エキからアート」として、鉄道各社局の環境対策への取り組み、今年のキャンペーンでのビジュアルの様子、これまでの作品を閲覧できるアーカイブス、駅や街中で目にするのできるパブリックアート、交通に関する博物館やアクティビティなども紹介しています。こちらへも、ぜひアクセスください。
<https://www.jafra.jp/eco/index.html>

〈キャンペーンの概要〉

1. タイトル

第14回地球温暖化防止全国鉄道広告キャンペーン

2. 全体テーマ

「エキからエコ。美しい自然の色と

野生動物のアートから。
明日の地球環境を考える夏。」

3. ポスターテーマ
美しい環境と野生生物

4. 実施期間
2020年8月1日(土) ~
8月31日(月)

5. ポスター種類
駅ポスターB0×4、B1×5種類
車内ポスターB3×4種類
駅デジタルサイネージポスター

6. 制作協力
ビジュアル提供..

宮田亮平

金工家/東京藝術大学名誉教授

「シュプリングエン」

大津英敏

洋画家/多摩美術大学名誉教授

「ホワイトタイガー」

手塚雄二

日本画家/東京藝術大学教授

「兆 (あやふし)」

日比野克彦

アーティスト/

東京藝術大学教授

「I want to be creature」

アートディレクター.. 蝦名龍郎

コピーライター.. マキプロ

根岸礼子

7. 主催
公益社団法人日本鉄道広告協会

8. 協賛
一般財団法人日本宝くじ協会

9. 後援
環境省、国土交通省

10. 協力

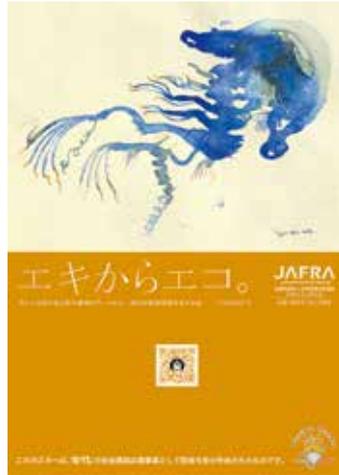
Osaka Metro、小田急電鉄(株)、九州旅客鉄道(株)、京都市交通局、近畿日本鉄道(株)、京王電鉄(株)、京成電鉄(株)、京阪電気鉄道(株)、京浜急行電鉄(株)、神戸市交通局、埼

玉高速鉄道(株)、相模鉄道(株)、札幌市交通局、山陽電気鉄道(株)、四国旅客鉄道(株)、首都圏新都市鉄道(株)、西武鉄道(株)、東海旅客鉄道(株)、東京急行電鉄(株)、東京地下鉄(株)、東京都交通局、東京モノレール(株)、東京臨海高速鉄道(株)、東武鉄道(株)、東葉高速鉄道(株)、名古屋市交通局、名古屋鉄道(株)、南海電気鉄道(株)、西日本鉄道(株)、西日本旅客鉄道(株)、阪急電鉄(株)、阪神電気鉄道(株)、東日本旅客鉄道(株)、北海道旅客鉄道(株)、横浜高速鉄道(株)、横浜市交通局

(36社局、五十音順)



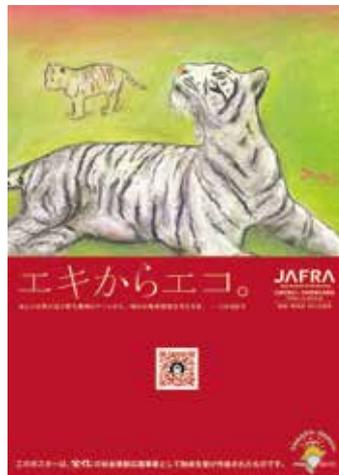
宮田亮平「シュプリングエン」



日比野克彦「I want to be creature」



手塚雄二「兆 (きざし)」



大津英敏「ホワイトタイガー」

編集後記

友人から、「東京土産」をもらいました。曰く、東京駅限定のパンで発売当初は常に売り切れていて買えなかった。通りかかったら運よく購入できた。とのことでした。住んでいるところのお土産はわざわざ購入しないので、ありがたくいただきました。みなさまの地元のお土産教えてください。

●メールと写真、ご意見、ご感想はこちらへどうぞ。
information@j-jafra.jp



●会員社の代表者が変更になった場合など、変更届はホームページ (<http://j-jafra.jp>) の「各種届出書類」に用意してございますので、ご記入の上、事務局宛にお送り下さい。ご協力お願いします。

●次号Vol.62は10月1日発行予定です。お楽しみに。